

令和6年度 第6回下野市教育委員会定例会議事録

日 時	令和6年9月18日（水）午後1時30分～午後4時00分			
会 場	下野市役所3階 教育委員会室			
出席委員	教 育 長	石崎 雅也	職務代理者	永山 伸一
	委 員	石嶋 和夫	委 員	佐間田 香
	委 員	川田 玲子		
出席職員	教育次長		高山 正勝	
	教育総務課長		米井 正和	
	学校教育課長		石島 直	
	生涯学習文化課長		野口 修一	
	文化財課長		伊藤 隆行	
	スポーツ振興課長		根本 宣明	
	教育総務課課長補佐		厚木 充	
	学校教育課指導主事		水本 百合子	
	教育総務課主査		篠崎 貴弘	
	教育総務課主事		阿部 維麻	

公開・非公開の別 公開（一部非公開）

傍 聴 者 0 人

報道機関 0 人

議事録（概要）作成年月日 令和6年10月18日

教育長の報告

報告第22号 下野市教育委員会後援名義等の使用及び下野市教育委員会教育長賞の交付の承認について

報告第23号 下野市教育委員会後援名義等の使用及び下野市教育委員会教育長賞の交付の承認の決定状況について

報告第24号 令和6年度『いきいき学び塾』の事業報告について

報告第25号 令和6年度関東大会、全国大会の結果について

報告第26号 下野市教育支援委員会の判定結果について（第1回答申）

議 事

議案第28号 令和6年度下野市児童表彰被表彰候補児童の内申について

そ の 他

（1）令和6年度下野市教育委員会主要日程について

1. 開会

(石崎教育長) ただいまから、令和6年度第6回下野市教育委員会定例会を開会する。

2. 教育長あいさつ

(石崎教育長) 8月21日から本日9月18日までの職務について資料に基づき報告する。

報告内容について、質疑等はあるか。

(佐間田委員) 栃木市での体罰の新聞報道について、法律上は何年さかのぼって罰則等があるのか。

(石島学校教育課長) わからない。

(永山委員) 損害賠償の時効は20年である。

(佐間田委員) そういったケースが下野市でも起こる可能性があるということか。

(石崎教育長) 可能性はある。道義的責任をとるということであれば20年に限らず30年、40年とさかのぼる。

(永山委員) 22番の第1回市教育支援委員会で1名を審議しなかった理由は何か。

(石島学校教育課長) 書類は作成してきたが検査の結果が間に合わなかったため、辞退となった。検査結果が出てから次回の審議にかける予定である。

(石崎教育長) 報告内容について、質疑等はあるか。(特になし)

3. 議事録署名人の選任 佐間田委員及び川田委員を指名

4. 前回議事録の承認

(石崎教育長) 前回議事録について、事務局に説明を求める。

(厚木教育総務課課長補佐) 令和6年度第5回教育委員会定例会議事録について、修正が無かった旨説明を行う。

(石崎教育長) 質疑等はあるか。(特になし)

議事録はこのとおり決定とする。

5. 教育長の報告

(石崎教育長) 報告第22号、下野市教育委員会後援名義等の使用及び下野市教育委員会教育長賞の交付の承認について、説明を求める。

(米井教育総務課長) 資料に基づき、新規の後援申請2件の承認決定にあたり委員の意見を伺う。

- (石崎教育長) 1 件目、こどもまんなかプロジェクト講演会について、意見等はあるか。
- (石 嶋 委 員) 下野市青少年育成市民会議が主催しており、無料での開催のため、よろしいのではないか。
- (石崎教育長) 他に質疑等はあるか。(特になし)
では、承認でよろしいか。(異議なし)
続いて2 件目、ワークショップコレクションゲームプログラミング・おしごと編について、意見等はあるか。
- (永 山 委 員) 昨年似たような金融教育関係の後援依頼があり、断った例がある。どなたか覚えているか。
- (高 山 教 育 次 長) 昨年不承認した例があった。パソコン教室の会場としてプログラミングの申請があった。
- (米井教育総務課長) 本日追加で配布した参考チラシだが、栃木県総合文化センターが会場で、宇都宮市教委、栃木市教委が後援している。今回の案件については、下野市教委以外にも、栃木県教委と小山市教委に後援依頼が来ている。その2 か所の教委に確認したところ、現在検討中ということでまだ決定はされていない状況である。
- (石崎教育長)
(篠崎教育総務課主査) 昨年不承認にした件はどのような理由であったか。
令和4 年度にマネー講座の後援申請を不承認している件があった。その際の不承認理由は、さいたま市在住の方が対象で市民向けではないためということであった。
- (佐間田委員) 「みらいい」という会社について調べてみたが、問題はなさそうに思う。プログラミングスクールの勧誘等があるかどうかと思う。
- (石崎教育長) 先ほどの永山委員がおっしゃった不承認の件は、市民向けどころではなく勧誘の恐れがあったためと記憶している。
- (川 田 委 員) 共催のところに生命保険会社が入っている。子どもの年齢や住所を書く場合、教育資金など電話の勧誘などが来てしまう恐れがある。
- (石崎教育長) 参考資料で2 月開催のチラシがあるが、この日の後援は宇都宮市教委と栃木市教委だけ。今回は下野市教委、小山市教委、栃木県教委。あちらこちらの教育委員会に後援依頼が来ているが、なぜ絞ってしまうのだろうか。
- (篠崎教育総務課主査) 申請の目的として、以前ワークショップを開催した際に、下野市在住の参加者から下野市近辺でも開催してほしいという意見があったため企画したとなっている。
- (石崎教育長) 承認についてはどうするか。
- (佐間田委員) 周りの決定をみてからではどうか。
- (永 山 委 員) 申込みフォームをみると、それほど個人情報を入力するようにはなっていない。メールアドレスや小学校名程度である。

- (石崎教育長) 石嶋委員はいかがか。
- (石嶋委員) 無料であればよいのではないか。後の心配も無さそうに思う。この生命保険会社の社会貢献活動の一環かもしれない。
- (永山委員) 今回承認した場合に、過去との整合性がどうか。前回の類似した内容は不承認としている。
- (石崎教育長) 他、意見等はあるか。
- (石嶋委員) 小山市教委とはある程度歩調を合わせた方がよい。
- (石崎教育長) 初めてのプログラミングなど良い面もわかるが、100%安全とも言えない。
- (石嶋委員) もう少し様子を見てよければ、他の動向を確認してからでもよいのではないか。
- (永山委員) 前にも申し上げたことがあるが、教育委員会の後援とは、私たちにはできないようなことを、よく子どもたちのためにやってくれたというのが基本であると思う。教育委員会が認めているから安心、落とし穴はないとみられてしまう。責任としては相当重いものがある。
- (石崎教育長) 今のご意見も踏まえて、後援申請についてはいったん保留でよろしいか。(異議なし)
- (石崎教育長) 続いて、報告第23号、下野市教育委員会後援名義等の使用及び下野市教育委員会教育長賞の交付の承認の決定状況について、説明を求める。
- (米井教育総務課長) 資料に基づき、後援申請3件の承認について、説明を行う。
- (石崎教育長) 質疑等はあるか。
- 私から1点。第15回子どもなんでも発表会は、コロナ禍前は展示品だけでなく壇上でのダンスや空手の型などのステージ発表があった。コロナも明けたので、そういったステージ発表も入れてほしいと思っている。生涯学習文化課長を通してお願いしている。
- (石崎教育長) 他、質疑等はあるか。(特になし)
- 続いて、報告第24号、令和6年度『いきいき学び塾』の事業報告について、説明を求める。
- (石島学校教育課長) 資料に基づき、説明を行う。
- (石崎教育長) 質疑等はあるか。(特になし)
- 続いて、報告第25号、令和6年度関東大会、全国大会の結果について、説明を求める。
- (石島学校教育課長) 資料に基づき、説明を行う。
- (石崎教育長) 質疑等はあるか。(特になし)

ここで諮る。報告第26号及び議案第28号については、個人情報に含まれる案件であるため、地方教育行政の組織及び運

営に関する 法律第14条第7項の規定により、非公開として進めたいと思うが、よろしいか。(全委員承認)

それでは、報告第26号及び議案28号について非公開として進める。

報告第26号、下野市教育支援委員会の判定結果について(第1回答申)について説明を求める。

以下、非公開。

6. 議事

(石崎教育長) 議案第28号、令和6年度下野市児童表彰被表彰候補 児童の内申について、説明を求める。

以下、非公開

(石崎教育長) 議案第28号を決定してよろしいか。(全委員承認)
議案第28号は原案のとおり決定する。

ここで非公開を解く。

続いて、その他に移る。

7. その他

(厚木教育総務課課長補佐) (1) 教育委員会主要日程について、説明する。

(石崎教育長) 質疑等はあるか。

(石島学校教育課長) 訂正をお願いしたい。理科学研究展覧会は、しもつけ市民芸術文化祭での展示となる。日程は10月26日(土)、27日(日) 会場は南河内体育センターである。記載の10月8日(火)は審査会の日程になる。

(石崎教育長) 他に事務局から連絡事項等はあるか。

(野口生涯学習文化課長) しもつけ市民芸術文化祭については、一部会場の都合があり、すでに9月14日、15日に茶華道展を開催し約100名の方が来られた。10月19日の開会式を皮切りに、小学生の絵画展、理科学研究展などもあるので、ぜひご参加いただきたい。現時点で絵画展には87点の応募。理科学研究展では例年20～30点の発表がある。

(石崎教育長) 教育委員の皆様から連絡事項等はあるか。

(永山委員) 日曜日の午前中は忙しいことが多い。イベント等への参加が

難しい場合がある。了承願いたい。

(佐間田委員)

意見が1点と質問が2点ある。

まず意見から。学校だよりのこども未来プロジェクトの記事を拝見した。今年は地域とつながるということをプロジェクトのテーマとして子どもたちで考えたようである。小学校に持っていき、小学生がどのように考えるのかを中学生が聞いているという内容のようでとても良いと思うので、ぜひ進めてもらいたい。

質問の1点目、市民向けに内水ハザードマップが配布された。学校の周辺や校庭が範囲に含まれていたように記憶しているが、問題ないのか気になっている。

もう1点は、8月の広島派遣後の子どもたちの報告会などで、ジュニアリーダースクラブにチラシを配るなど何か繋げられないかと質問したが、その後の動きをお聞きしたい。

(米井教育総務課長)

質問の1点目、内水氾濫については色の塗られたエリアは十分可能性があるということで認識している。

(佐間田委員)

学校とも情報共有はできているということでよいか。

(米井教育総務課長)

先生方と情報共有している。

(石崎教育長)

内水氾濫の危険性のある学校は具体的にどこか。

(厚木教育総務課課長補佐)

石橋地区であれば古山小、石橋小が多少道路冠水の危険性がある。南河内地区であれば自治医大の緑小周辺が若干エリアに入っている。街場では排水が追いつかないケースが想定されるので、内水については街場の学校が起こる可能性が高くなってしまう。かえって細谷小などは内水の危険はない。

(石崎教育長)

各学校の危機管理マニュアルは対応できているか。

(石島学校教育課長)

内水関係についての反映状況は確認できていないが、登下校の安全確保という点では危機管理マニュアルに設けてある。

(石崎教育長)

今肝心なのは学校にいない時の身の安全。登下校や一人で家にいるとき。そういったときにどうするのか。今後学校の方に指導していきたい。

(厚木教育総務課課長補佐)

内水が発生する箇所については、大雨の警報が出た際に市の管理保全課がすぐに出動し、アンダーなど通行止めの対応をしている。

(石崎教育長)

では2点目の質問について。

(石島学校教育課長)

まず学校教育課から、市の報告会が終わり、この後は各学校で文化祭等での報告が行われる。その際に何かできることがあるか検討しているところであり、生涯学習文化課と連携しながら発表者に案内を配るなどができればと考えている。

(石崎教育長)

子どもたちを集めてはどうか。ドイツもそうだが、行きっぱなしになってしまっている。

(石島学校教育課長) 今年度の市長報告会は終わってしまっているのですが、来年度は報告会を活かしたい。

(佐間田委員) 各学校で報告するのではなく、みんなでグループワークをして何かを作り上げるというのにも繋がっていくと思う。

(石崎教育長) 在外教育施設の派遣に行った先生方の例がある。縦のつながりがあって、毎年、報告会には過去に派遣された人が来て10年前はこうだったといった話を聞くこともできる。今年行った人や数年前に行った人と繋がることができ、横の繋がりも縦の繋がりも広がる機会を作れるといいと思う。

(佐間田委員) 意見になってしまうが、報告会という場では、偉い方がいて、学生が報告して保護者がいてという形で終わってしまう。その後にも学生同士の交流会などの場を設けてもらえるとそこで交流が生まれる。保護者同士もそうだが、報告を聞いて終わりではそのまま帰ってしまうのでそう感じた。

(石崎教育長) 担当課は市民協働推進課だが、子どもたちが良い経験をした後にその経験を活かすのは教育委員会だと思う。

以上でよろしいか。(全委員承認)

(厚木教育総務課課長補佐) それでは、次回の開催日程について、事務局に説明を求める。
次回の教育委員会定例会は、令和6年10月18日(金曜日)午後1時30分から、教育委員会室で開催を予定している。

8. 閉会

(石崎教育長) 以上をもって、令和6年度第6回教育委員会定例会を閉会する。

(午後4時00分閉会)

議事録作成者

議事録署名人

議事録署名人